

# 東っ子だより 9月号

令和6年8月30日 校長 大淵 裕三子



## 【全員元気に2学期スタートです！】

本当に暑い日が続きましたが、子供たちが元気に登校してきて安心したところです。始業式に2学期のめあてを示しました。

**自分で決めて やってみよう**  
**自分たちで決めて やってみよう**

今年度は「自分で考えて行動する宗像一あったかい学校」を目指しています。

人はあたたかい居場所があるからこそ、チャレンジする気持ちがうまれていきます。温かい家庭と学校とで手を取り合って、子供達の主体性を育てていきたい今年度だからこそこのキーワードです。

もう一つ、このキーワードに込めた大切なことがあります。それは**自分の役割を果たし、達成感を味わう事**の大切さです。身近な役割は、「家の仕事」「学級の仕事」など色々あります。大切なのは、家庭(学級)という小さな社会の中で参画できる経験を育むことです。始業式が終わって教室を回っていると、早速キーワードを掲示し、係の仕事を決めている学級がたくさんありました。家や学級、そして地域で活躍することで、達成感を味わい、自己肯定度を高めてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

## 【早速 あいさつに変化が・・・】



「いつも見守ってくれてありがとうございます。」2年生の女の子が恥ずかしそうに、でも勇気を出してあいさつする姿を見ました。

実は、学期の節目にいつものあいさつに「1学期ありがとうございました。」と添える上級生がいて、そのことをほめたら、2学期に実行できた子が複数いたのです。始業式でそのことを再度褒めたら、次の日は自分からあいさつしたり、「2学期もよろしくお願いいたします。」と添えたりする姿があちこちで見られました。勇気のいることですが、素敵な姿が広がっていく事はとてもうれしいです。

保護者の皆様、地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

小中 一貫 教育

めざす  
児童生徒像

クリエイト：知識、考え方、行い方を創り出す子ども  
コミュニケーション：他者を思いやり、伝え合い高め合う子ども  
チャレンジ：たくましい自分づくりに挑戦する子ども

## 【ふるさとで過ごす 夏の思い出に感謝】

今年も子供達にとって魅力的なイベントがたくさん催されました。すべてのイベントを紹介できないのが残念ですが、地域の皆様にご心からお礼申し上げます。いつも本当にありがとうございます。



科学実験教室→

じしゃくのふしぎ

←おいでおいでクラブ

君たちはどう投げるか

さとづくり48で楽しもう→

日の里ビールにラベル貼り



8月17・18日「第47回日の里まつり」

6年生による恒例の「東小・西小アワー」だけでなくブースにもチャレンジ。フィールドワークビンゴや射的、自分たちでデザインしたTシャツと手ぬぐいも大好評でした。

さらに、運動会で覚えた日の里音頭も楽しみました。

## 《9月のおもな行事》



- 2日(月) 教育実習開始
- 3日(火) 発育、視力測定(4、6年)
- 4日(水) 発育、視力測定(3、5年)
- 5日(木) 発育、視力測定(1、2年)  
朝：読み聞かせ(1～4年)
- 6日(金) 親子除草作業(1校時)
- 10日(火) 宿泊学習事前交流会(5年)  
水泳学習(2、4年 イトマン)
- 11日(水) 修学旅行保護者説明会(6年)
- 12日(木) 習字教室(3年)、代表委員会(3～6年)
- 13日(金) 習字教室(4年)、クラブ活動(4～6年)
- 14日(土) 土曜授業、学校の日、児童引渡し訓練  
宗像市総合防災訓練
- 17日(火) 親子除草作業(予備日)
- 19日(木) 宿泊体験学習1日目(5年)  
朝：読み聞かせ(1～4年)
- 20日(金) 宿泊体験学習2日目(5年)  
水泳学習(2、4年 イトマン)
- 25日(水) 水泳学習(2年 イトマン)、お話会(3年)
- 26日(木) 社会科見学(4年)、お話会(1年)、習字教室(3年)
- 27日(金) 修学旅行事前交流会(6年)  
お話会(5年)、習字教室(4年)
- 30日(月) イングリッシュキャンプ(3年)  
ピアノミニコンサート(全学年)



## 《早寝 早起き 朝ごはん は最強の脳育て！》

夏休み中のPTAの取組「ノーメディアチャレンジ」「親子ふれあい運動～早寝早起き朝ごはん～」の取組、お疲れ様でした。私も、夏季休業期間に脳の仕組みについて何冊か本を読みました。興味深い内容がありましたので、紹介させていただきます。

長年脳の発達と子育ての研究をされてきた成田奈緒子さんは「子育ては脳が育つ順番に沿って行えばうまくいく」と書いておられます。ひとの脳は3つの段階で育つそうです。

「からだの脳」「おりこうさんの脳」「こころの脳」の3つです。今月から1段階ずつ紹介していきます。

1歳から5歳の間に発達するのは「からだの脳」。生命を維持するための脳です。この時期はズバリ、生活リズムをつくること。「早起きをする→規則正しく食べる→早く寝る」をひたすら繰り返すことで発達します。親であればわが子に望むようなこと・・・**聡明さやコミュニケーション能力、思慮深さもやさしさも発想力も前向きさも、すべては「からだの脳」を頑丈に育てることなしには備わらない**と筆者は教えてくれます。

特に、早く寝かせて十分に睡眠時間をとることがどれだけ脳を育てるかを知って、私は自分の子育てを反省しました。

早く寝かせるための工夫として、

○早く起こす(朝6時台を目標に)・・・徐々に

○就寝時間が近づいたら**光の刺激を減らす**(「ノーメディアチャレンジ」で取り組まれたばかりですね)

「早寝 早起き 朝ごはん」は最強の脳育て。「からだの脳」が丈夫なら、「おりこうさんの脳」も「こころの脳」も頑丈に育つそうです。PTAとして価値ある取組をしてくださっていることに感謝です。

次月は「おりこうさんの脳」を紹介します。